

インターネットによる海外安全衛生情報の提供

中央労働災害防止協会

国際安全衛生センター 榎本克哉*

労働省によって建設が進められていた国際安全衛生センターは本年7月2日に開所し、当協会がその運営に当たることとなりました。本稿では当センターの主要事業活動である海外の安全衛生情報の提供事業を中心に、センター（写真1）の紹介をします。

1. 国際安全衛生センター開設の経緯

国際化の進展に伴って企業にとって海外とのつながりが強くなり、労働安全衛生に関しても国際的な動向の把握や現地事情の収集が重要になっていることから、我が国企業の国際化を安全衛生面でサポートするとともに、進出先における安全衛生対策の推進を支援するため、労働省は国際安全衛生センターを設置することとしたものです。

* 同センター副所長

2. 施設・設備の概要

国際安全衛生センター（以下「センター」という。）は鉄筋コンクリート造3階建、延べ床面積約2,500㎡の建物で、東京都清瀬市に建設されました。建物には研修室、会議室、ライブラリー、実習室、展示室等が設けられ、研修室等にはコンピューターや最新の視聴覚機器が備えられています。

3. センターの主な事業

センターの主な事業は次の4つです。

- 1) 海外の安全衛生情報の収集・提供
- 2) 海外進出企業等に対する安全衛生面での相談等へのアドバイス
- 3) 開発途上国の産業界の安全衛生担当者を対象とする研修の実施
- 4) 諸外国の安全衛生事情等に関する講演会・講習会の開催

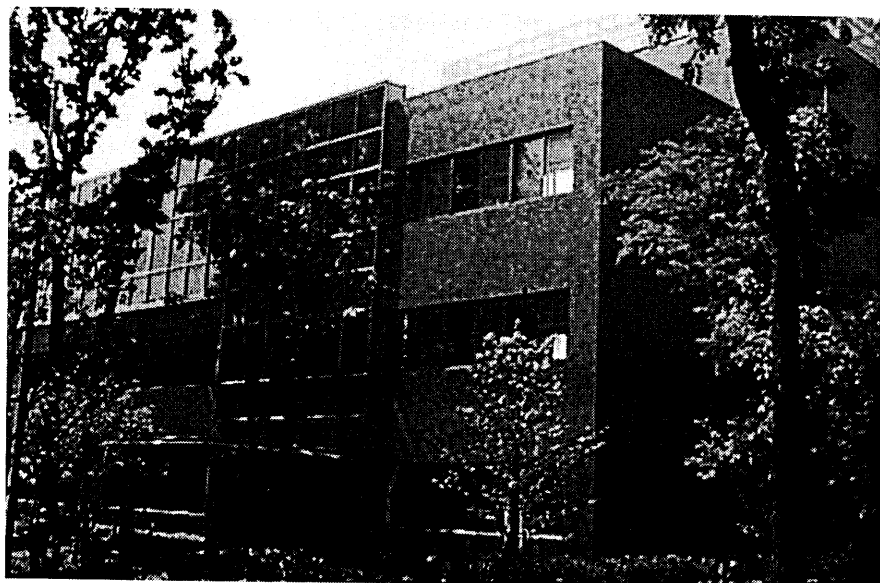


写真1

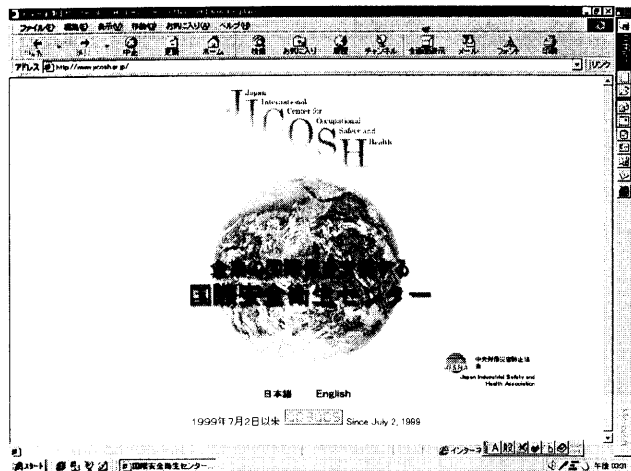


写真2

上記のうち、1) から3) は既にサービスを開始しており、4) についても今年度中に開始の予定です。

4. 海外安全衛生情報の収集・提供

海外の安全衛生情報の提供は主としてインターネットを利用して行っています。以下、インターネット上に開設した当センターのホームページへのアクセスの方法や提供する情報についてご紹介します。

1) ホームページへのアクセス

インターネットに接続しているコンピュータを立ち上げ、ホームページ閲覧ソフトを起動させ、当センターのホームページアドレスである <http://www.jicosh.gr.jp> を入力しますと、地球儀の絵柄とともにセンターの名称が表示されます(写真2参照)。

この状態で、地球儀の下にある“日本語”をクリックすると海外の安全衛生情報を日本語で発信するページへ、“English”をクリックすると日本の安全衛生情報を英語で発信するページへと進みます。

2) 日本語のホームページの内容

日本語のページは大きく9つの項目から成っています。

(1) 国・地域別情報(写真3参照)

ここでは日本に関係の深いアジア太平洋地域、北南米、ヨーロッパの21カ国・地域の情報を提供しています。アジア・太平洋地域ではインドネシ

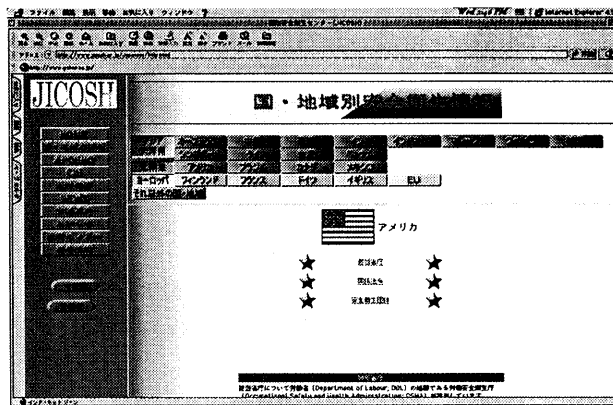


写真3

ア、韓国、タイ、中国、フィリピン、ベトナム等12カ国・地域を、北南米ではアメリカ、ブラジル、カナダ、及びメキシコの4カ国を、ヨーロッパではイギリス、ドイツ、フィンランド及びフランスの4カ国とEUについての情報を載せています。また、これ以外の国・地域についても情報が入手できたものについては掲載することとしています。

国・地域に関して提供する情報は次のとおりです。

- ① 安全衛生を担当する行政機関、その業務内容、組織等
- ② 安全衛生関係法令の概要とその解説
- ③ 労働災害統計
- ④ 安全衛生関係団体の事業内容、組織、連絡先、出版物リスト等

(2) APOSHO

APOSHOとは、アジア太平洋労働安全衛生機構(AsiaPacific Occupational Safety and Health Organization)の略称で、アジア太平洋地域で労働安全衛生の推進・向上に取り組む非政府、非営利・公益の団体から成る地域横断的組織です。ここではその設立目的、主な活動、会員構成等について紹介しています。今後は会員である各団体の活動等も掲載していく予定です。

(3) C I S

C I Sとはスイスのジュネーブにある国際労働機関(ILO)本部に設置されている国際安全衛生情報センターの略称です。ここではC I Sの設立の目的、情報提供方法等を紹介しています。

(4) 国際機関

ILO東京支局の協力を得て、ILOの目的、



写真 4

組織、活動、批准された条約の概要等、14項目にわたって紹介しています。今後は他の国際機関についても紹介していく予定です。

(5) NEWS

センターの行事、活動等をここで紹介しています。例えば、7月2日に行われた開所式の様子がご覧いただけます。

(6) 会議案内

2001年までに開催される安全衛生に関する国際的な会議・イベントについて、名称、開催日、開催場所、会議の概要、主催団体、問い合わせ先を広く収集し、開催日順に掲載しています。

(7) お知らせ

中災防やセンターが実施する国際関係の行事等で、ホームページ閲覧者の方々に紹介したいものを選んで掲載しています。

(8) 国際センター（写真4参照）

ここは当センターを紹介するページで、センターまでの交通案内の他、館内案内として各階にある主な部屋とその設備を写真付きで紹介しています。

(9) 新着情報

新しく掲載した情報について、項目と更新された日付けを掲載しており、追加された情報が一目で分かるようになっています。

3) 英語のホームページの内容（写真5参照）

英語ページは大きく4つの項目に分かれており、日本の安全衛生情報を海外に向けて発信すると

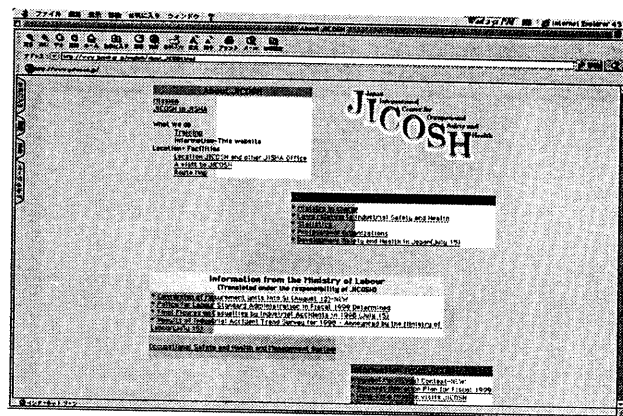


写真 5

もに、日本国内の外国人労働者を対象とした社員研修や日系企業の海外進出先での現地従業員の教育訓練用の参考資料として活用いただくことを想定して作成しています。

(1) 国際センター案内

日本語ページに掲載している内容とほぼ同じです。

(2) 日本の労働安全衛生事情

労働省及び労働省付属の研究所、労働安全衛生法等安全衛生関係法令、最新の災害統計、中災防と五つの災害防止団体、日本における安全衛生の変遷について紹介しています。

(3) 労働省情報

労働省より発表された安全衛生関連の情報のうち、海外の関係者等の関心が高いと思われるものをピックアップして掲載しています。

(4) 中災防・国際センター情報

日本語ページとほぼ同一の内容ですが、中災防からののお知らせや事業計画等も掲載しています。

以上簡単にご紹介いたしました、実際にセンターのホームページをご覧いただくことが一番の説明になると思いますので、是非 <http://www.jicosh.gr.jp> にアクセスなさってください。

なお、センターの連絡先は次のとおりです。ご意見、ご要望等をお寄せ下さい。

住所：東京都清瀬市梅園1-4-6

電話：0424-95-5931

FAX：0424-95-5936

E-mail:jicosh@jisha.or.jp 又は info@cosh.gr.jp